9　牧草地更新時における幼苗期のエゾノギシギシ防除（畜試草地部）

(1) 背　景

荒廃した草地の更新において有害雑草，特にエゾノギシギシの種子の発芽による蔓延が心配される。一度草地，飼料畑で発生し，放置した場合には，極めて強靱な生存力と繁殖力を持っているため，防除が困難となるので発芽幼苗期での防除法について検討したので参考に供したい。

(2) 技術の内容

1) 春播き草地

① オーチャード4～6葉期のギシギシ防除にはＭＣＰ液剤が適し，a当り４０～５０㏄（水７～８ℓ稀釈で噴霧器を用いる）が適量である。

② アージラン液剤は幼苗期にはオーチャードに薬害を起こし，クローバを優占させるため幼苗期のギシギシ防除には不適である。

2) 秋播き草地

① オーチャード4葉期の防除では，ＭＣＰ６０㏄でギシギシが完全に枯死したが，クローバへの影響を考慮するとＭＣＰ４０～５０㏄が適当である。

② 牧草ギシギシが過繁茂した状態（草丈０ｒ５０～６０㎝ギシギシ４０～）での薬剤処理では，噴霧による薬剤の付着が不充分で薬効が少なかった。

③ 従ってギシギシが発芽出揃い露出している時点で，ＭＣＰ薬剤散布する必要がある。

④ 播種翌年早春処理では，（オーチャード4葉期）ＭＣＰ５０㏄以上の散布で効果があった。アージランは３０㏄でギシギシ防除効果を示したが，オーチャードが減少しクローバが優占となるので不適である。

(3) 指導上の留意点

1) クローバに萎凋が認められることもあるが回復する。

2) 薬剤の散布はギシギシの種子の発芽が出揃い，出来るだけ幼苗期に散布する。

3) 古株はＭＣＰ４０～５０㏄では枯死しないので更新前にアージラン等で防除しておくこと。

4) ＭＣＰ散布後２０日程度は家畜への給与はさけること。

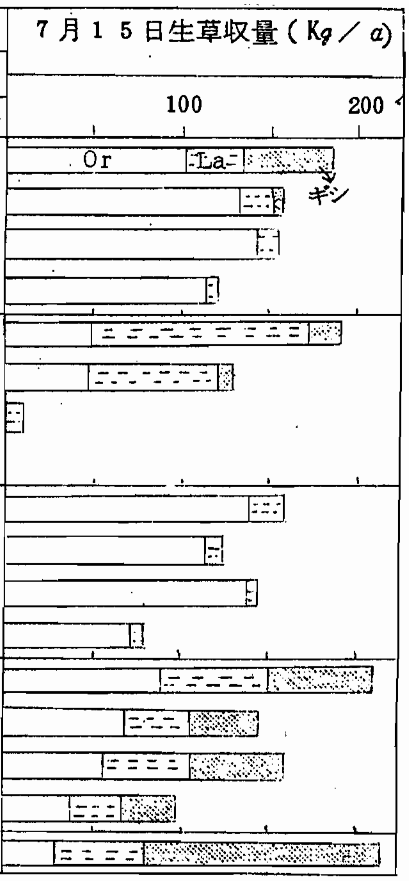
(4) 関連試験課題

牧草地更新時における幼苗期のギシギシ防除に関する試験。

(5) 主要成果の具体的データ

第1表　春播牧草への薬剤処理効果

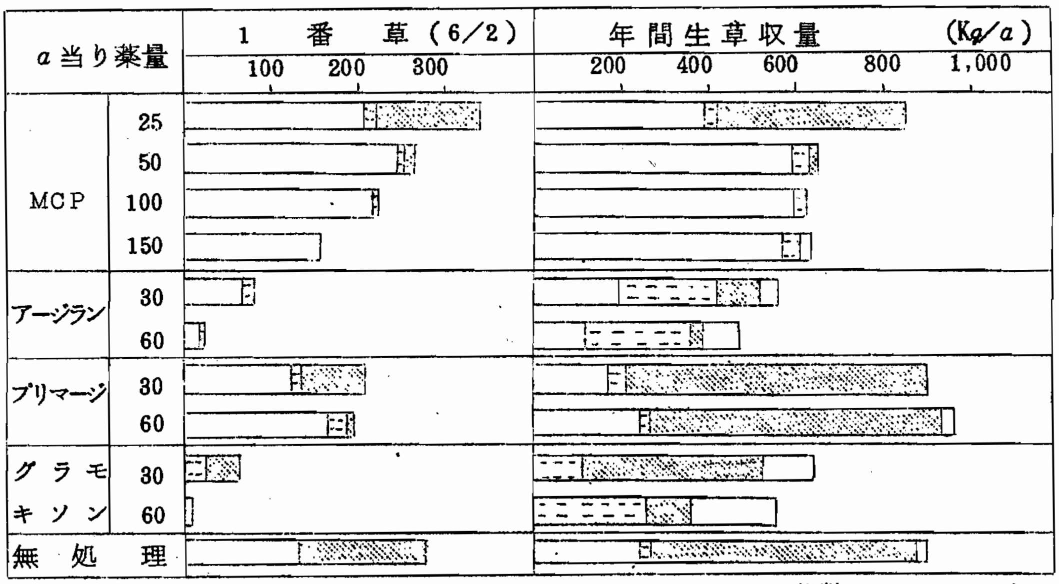
処理日	薬剤	a当り薬量	草丈	葉数	処理時 ㎡当り個体数 Or	処理時 ㎡当り個体数 La・C	処理時 ㎡当り個体数 ギシギシ	処理後18日 ㎡当り個体数 Or	処理後18日 ㎡当り個体数 La・C	処理後18日 ㎡当り個体数 ギシギシ
6月6日	MCP	20	Or	Or	822	389	356	556	333	50
		40	8.1	4.1	1,056	272	383	717	183	16
		80	La・C	La・C	744	344	339	611	150	2
		120	3.6	1.5	644	250	322	411	89	0
	アージラン	10	ギシギシ	ギシギシ	828	289	311	200	278	61
		20	4.7	3.0	761	311	278	44	272	48
		40			828	228	311	0	183	49
		80			744	183	267	0	161	39
6月28日	MCP	20	Or	Or	433	194	67	288	122	0
		40	48.6	6.2	466	206	61	266	127	0
		80	La・C	La・C	478	200	72	211	57	0
		120	23.8	5.8	539	256	50	278	56	0
	アージラン	5	ギシギシ	ギシギシ	555	161	67	322	133	44
		10	29.8	4.2	572	167	72	311	111	28
		20			467	217	61	194	133	29
		40			433	283	94	83	144	23
無処理区					644	206	283	322	177	61



第２表　　秋播牧草への薬剤処理効果

処理日	薬剤	a当り薬量	処理時 草丈 cm	処理時 葉数	処理時 m²当り個体数 Or	m²当り個体数 La・C	m²当り個体数 ギシギシ	処理後生存率(%) Or (50)	La・C (50)	ギシギシ (50)	調査
9月12日処理	無処理				666	311	283				9月27日
	MCP	20	Or 14.3	Or 4.7	383	261	417				
		40	La・C 7.8	La・C 4.6	594	272	406				
		60	ギシギシ 12.3	ギシギシ 3.5	583	256	355				
		80			733	188	366				
	アージラン	5			622	278	267				10月23日
		10			417	278	292				
		20			489	261	250				
		40			444	366	388				
10月4日処理	MCP	20	Or 56.1		267	133	366				10月23日
		40	La・C 29.6		356	189	311				
		60	ギシギシ 43.1		378	156	333				
		80			333	156	400				
		100			311	211	311				
	アージラン	5			533	178	366				11月6日
		10			411	167	267				
		20			300	300	244				
		40			322	400	267				

第３表　　秋播き（５２年９月２１日）翌春処理（５３年４月２８日薬剤処理）



（処理時の草丈 イネ 8.9 cm　マメ 3.4 cm　ギシギシ 8.8 cm　葉数 イネ 3.4　ギシギシ 3.8 ）